拶 理事長 良髙 - 村

挨

の皆様におかれま 日頃より組合員

謝申し上げます。 しご理解とご協力を賜り、心より感良区の運営並びに各種事業推進に対 しては、 当土地改

げます。 に尽力いただけるようお願い申し上 任期の四年間、 総代の皆様には組合員の代表として 新しい総代七〇名が選出されました。 今年の三月に総代選挙が執行され、 当土地改良区の運営

も降らず連日の猛暑で渇水となり、 県・市より消雪井戸の使用許可を 組合員の皆様にはご心配をおかけ致 衷心より感謝申し うことができました。また市より渇 ただき、各集落・各組織で給水を行 しました。この渇水の対策として、 水対策に係る費用の補助として一〇 %の支援をいただけることとなり 今年は梅雨が短く、まとまった雨 上げます。

全国的にも問題になっています。当事故が発生し、インフラの老朽化が

道管の破損が起因とされる道路陥没

土地改良施設も例外ではありません。

中之島地域の幹線排水路は完

設整備事業」を実施し、当土地改良 域に九〇%の補助を出し新規に井戸 応に重ねてお礼申し上げます。 いに役立つことができ、市の早い ただき、 区管内に二箇所の井戸を削井してい |掘る「地元施行農業用渇水対策施 さらに別事業として、 今回の水不足の解消におお 対

う心強いお言葉をいただきました。 表で私が水不足が稲や農家にどのよ 地区を視察、意見交換をし、農家代 産大臣が南魚沼市に来訪され、渇水 明させていただきました。大臣より うな影響を及ぼすかということを説 の状況視察ということで小泉農林水 かと思いますが、八月三日に水不足皆さんもニュースでご覧になった スピード感を持って対応をするとい 今年一月に、埼玉県八潮市で下水

発 行 日 令和7年10月

南魚沼土地改良区

いな

より一層のご理解とご協力を賜りま

丸となって取り組んで参りますので、

市 が渇水地 理事長 髙 村 良 電話 025-781-6130 \$ ジョン)も進めていく予定です。 らに連携管理保全計画(水土里 を行うため積立をしていくこと、さけられ、当土地改良区でも更新事業 ます。 当土地改良区の理事会でも検討委員 ついて数値目標が掲げられており、 を行うため積立をしていくこと、 より、老朽化した基幹的施設の計 四月の「改正土地改良法」の施行に ら施設を維持してきましたが、今年 る男女共同参画の推進につきまして 的な更新整備や施設の保全が位置付 また、全国的に土地改良区におけ 理事に占める女性理事の割合に 今までは補修工事を行

力ある農業の実現に向けて役職員一 が、南魚沼地域の将来を見据え、活 て先行き不透明な状況ではあります 農業情勢としましては、依然とし くことになります。

会を立ち上げ、今後協議を重ねてい

拶とさせていただきます。 すようお願い申し上げまして、 令和七年度

画

第一回 臨時総代会

ビ

され、原案どおり議決されました。 田邦一総代が選任されました。 過報告の後、議長に第三選挙区 査報告がなされ承認されました。 総括監事からは令和六年度の決算監 一般会計の補正予算とその他が審議 定事項については、令和七年度事業 て報告され承認されました。また議 開催されました。理事長の挨拶、 令和六年度一般会計の決算につい 去る八月二十二日に臨時総代会が 一の廣 経

自

令

和 六

年

四

月

日

地区面積 (業務報告書面積)

三 令和六年度 組合員の総数 その他 畑田 工事の状況 三,二七三.九 四,五六一

県営事業 体営事業 七 件 件

成して五〇年が過ぎていますし、

常用水路

でも六〇年を過ぎて

至 令和七年三月三十

事務の経過 通常総代会、 臨時総代会

三,六六〇.八

一回開催

理事会 平均出 席率 八九.二% 五回開催

平均出 席率 九三三%

五回開催

ウ

Ĺ 平均出席率監事会 のとおりでした。

以

任期満了に伴

が定数を超えなかったため投票は行 三つの選挙区全てにおいて立候補者 九日に執行されました。○人)の総選挙は、令和 第一選挙区から第三選挙区 南魚沼土地改良区の総代(定数七 の総選挙は、 令和七年二月十 まで

土地改良区意思決定機関の一員とし令和十一年三月十一日の四年間です。 てのご活躍をお願い 令和七 年三月十二日 いたします。 から



出村林塚瀬瀬瀬田矢部口

(下神字)

義 和 和 芳

上一月 (君沢) (島新田)

市

沢口

良和恭

行

和富

石

生治一

(徳田) (清水 (滝谷)

田

橋澤村塚

典真

(関

徳

市

一勝正

した新総代の方々 住 所

届 出

順

瀧

塚留部賀橋井藤越澤村部 聡 (万条新田 (五郎 八竜新田 丸

選挙区)

大 豊 (坪池

一純忠正一由一朝庚和武 高 雄 義 永 作 幸 見 隆 (原芝野) (横新田) (金清坊) (舞子) (柄沢)

中之島

選挙会において全員無投票当選とな

われず、選挙長、

選挙立会人による

男 (小木六) (三郎丸) (姥島新田

央明匠郎 (早川) (大木六) (吉山新田

髙 信 田 小 林 青 木 阿 笛 岡 髙 山 原 笛 髙 寺 堀 信 佐 林 区 真

秀英生 雄 典 雄 勇 貢 片田 (大沢) 竹俣 南田 塩沢

中

新

市 男

北田田

中

西

(六日町)

大杉新田 欠之上 奥)

(小栗山)

町 田

邦 一 (天野 (樺野

浩郎晶章夫正進 (清長寺) (上十日 沢 沢

木村部木村橋田澤木橋口口澤藤

克 瞬行 (中子新

田

田小

中林

大櫻山桐廣野廣大鈴小戸桑中中中勝小阿笠山小上水千

区

澤 男 思川

平井本生田澤田嶋木倉田原俣嶋嶋田倉部原田倉村 久隆高吉邦重英正正信克 郎朗一 (西泉田 (寺尾) (欠ノ下) (東泉田 (君帰) (坂戸) 、宇津野新

田

夫治史敏二由尚涉 浩 (下大月) (美佐島) (青木新田 (川窪) 野田 (四十日新道)

(栃窪)

良 落 雄忠行正和一栄完喜 太仁正一 治 (一村尾) (今町) (猫道 北

令和6年度 一般会計決算について

(収入の部) (単位:円)

項	目	決 算 額	予 算 額	比較増△減	附記
賦課金	・負担金	231,147,160	233,252,000	△ 2,104,840	運営事務、維持管理賦課金、 償還金賦課金、負担金
補」	助 金	72,637,643	89,602,000	△ 16,964,357	事業補助
長期位	借入金	102,706,000	146,836,000	△ 44,130,000	日本政策金融公庫借入金
使	用 料	21,243,738	21,065,000	178,738	電柱敷地料、道水路使用料、 土地賃借料
維」	仅 入	5,233,406	4,674,000	559,406	受取利息、過年度収入
資産取	崩・売却	14,395,900	14,248,000	147,900	財政調整積立金、固定資産売却
繰	越 金	248,685,562	248,685,000	562	令和5年度より
合	計	696,049,409	758,362,000	△ 62,312,591	

(支出の部) (単位:円)

項	目		決 算 額	予 算 額	比較増△減	附	記
維持	管 理	費	144,189,003	181,207,000	△ 37,017,997	維持管理20会計	
事	業	費	38,424,300	60,931,000	△ 22,506,700	団体営事業、調査 高度化支援事業	事業、
事務	所	費	95,206,641	100,036,000	△ 4,829,359	会議費、事務費、 職員給与	役員報酬、
年 賦	償 還	金	86,765,428	127,729,000	△ 40,963,572	借入償還金返済	
事業	分 担	金	58,739,225	58,740,000	△ 775	新潟県へ	
積	立	金	23,766,085	23,834,000	△ 67,915		
固定資	資産取	得	849,904	920,000	△ 70,096		
雑	支	出	583,085	2,184,000	△ 1,600,915		
繰	越	金	247,525,738	183,943,000	63,582,738		
予	備	費	0	18,838,000	△ 18,838,000		
合	計		696,049,409	758,362,000	△ 62,312,591		

令和6年度 各種積立金決算状況について

(単位:円)

項目	令和6年度決算時	令和5年度決算時	比較増△減
転 用 決 済 金 積 立 金	48,238,820	45,841,383	2,397,437
財 政 調 整 積 立 金	48,402,014	48,399,500	2,514
役員退任給与積立金	786,839	4,806,359	△ 4,019,520
職員退職給与積立金	59,244,560	60,068,668	△ 824,108
維持管理運用基金積立金	303,449,859	291,443,971	12,005,888
預 託 金 積 立 金	20,078,766	20,270,802	△ 192,036

令和6年度 財産目録について

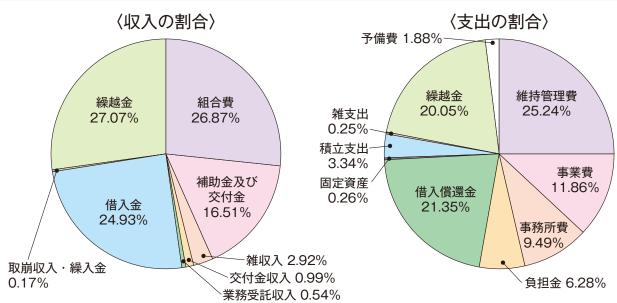
(単位:円)

	資 産	の部				負 債	の当	3
摘	罗	Ę	金額		摘	要		金 額
流動	資	産	182,457,325	流	動	負	債	58,066,783
(現金)	及び預	金)	155,867,969	(未	4	丛	金)	57,671,895
未	収	金	26,589,356	[預	i	Ŋ	金	394,888
固 定	資	産	2,704,704,641	固	定	負	債	488,622,904
基本	財	産	423,572,487	借		入	金)	416,813,485
∫山林、宅	地及びその	従物)	43,862	[引	<u> </u>	当	金	71,809,419
備荒	積 立	金	323,528,625					
有 (有	新 証	券	100,000,000		負 債	合 計		546,689,687
特定	資	産	2,206,132,827	正	味 財	産の	部	2,340,472,279
所有土地	改良施設、	用地)	2,049,460,594					
各 種	積 立	金	156,672,233					
その他	固定	資 産	74,999,327					
(土地、建	物、車両、拠	出金)	70,783,376					
長期	卡収賦 課	金	3,975,951					
出	資	金】	240,000					
合	計		2,887,161,966		合	計		2,887,161,966

令和7年度 一般会計予算について

(単位:円)

Д	L	入	支	·	出	
項 目	予 算 額	備考	項目	予 算 額	備考	
組合費	240,238,000	運営・維持管理賦課金 償還金賦課金含む	維持管理費	225,694,000	各維持管理20会計 適正化事業、受託業務	
補助金及び 助 成 金	147,635,000	国・県・市 事業補助	事業費	106,051,000	各工事	
雑収入	26,141,000	土地賃貸料 過年度収入、預金利息	事務所費	84,883,000	役員報酬、職員給料 会議費、事務所維持費	
交付金収入	8,870,000	適正化事業交付金	負 担 金	56,195,000	各工事の地元負担	
業務受託 収 入	4,789,000	換地業務 ポンプ場管理	借入償還金	190,947,000	事業償還金、リース 支払利息	
借入金	222,893,000	事業地区	固定資産取 得	2,300,000	器具備品	
取崩収入・ 繰 入 金	1,553,000		積立支出	29,866,000	基本財産積立 特定資産積立	
繰 越 金	242,045,000	6年度より	雑 支 出	2,200,000		
			繰 越 金	179,251,000		
			予 備 費	16,777,000		
合 計	894,164,000		合 計	894,164,000		



令和7年度 各種積立金について

(単位:円)

項目		7年度当初積立額	摘 要
転用決済金積立	金	48,238,820	運営事務費決済金、維持管理費決済金、償還金決済金、 3土地改良区基金
財政調整積立	金	48,402,014	一般会計
役員退任給与積立	金金	786,839	
職員退職給与積立	金金	59,244,560	
維持管理運用基金積立	立金	303,449,859	天野沢水系、大巻薮神、第7工区、第9工区、東部共通、 中之島施行地、新高棚、県開塩沢、上田
預 託 金 積 立	金	20,078,766	イオン・富士観光・原信借地契約に係る預託金

令和7年度 県営・団体営事業の施工について

事業名	地区名	工事名	事業費 (千円)	地区 受益面積	主要工事
	吉里	区画整理第10次工事 用水路工第11次工事 区画整理第11次工事 R7换地業務委託	29,000	53.5ha	完了整備1式さく井工1箇所機場解体工事1式換地業務1式
経営体育成基盤整備事業	大月	用水路工第5次工事 区画整理第2次工事 用水路工第6次工事 用水路工第7次工事 用水路工第8次工事 用水路工第8次工事 用水路工第10次工事 地盤変動影響調査 (事前) その1 地盤変動影響調査 (事前) その2 R7換地業務委託 第3次設計業務委託 上屋監理業務委託	299,000	17.9ha	ゲート製作据付、スクリーン工 区画整理 A=4.48ha ポンプ製作・据付 貯水槽工 1箇所 貯水槽工 1箇所 ゲート製作据付、スクリーン工 揚水機場上屋工 1式 建物調査 19棟 建物調査 13棟 規地業務 1式 ほ場設計 1式 監理業務 1式
	大月2期	用水路工第3次工事 区画整理第2次工事 用水路工第4次工事 地盤変動影響調査(事前)その1 地盤変動影響調査(事前)その2 R7換地業務委託	270,000	18.7ha	ファームポンド 1箇所 区画整理 A=3.56ha ゲート・スクリーン製作据付工 1式 建物調査 19棟 建物調査 13棟 挽地業務 1式
県営農地環境 整 備 事 業	泉盛寺開田	区画整理第36-1次工事 区画整理第37-1次工事 R7換地業務委託	20,000	19.4ha	コンクリート舗装工 1式 完了整備 1式 換地業務 1式
県営かんがい	上田第1	用水路工第18次工事 用水路工第19次工事	62,000	452.5ha	開水路工 L=71.7m 開水路工 L=427.4m
排水事業	中之島第1	用水路工第16次工事 用水路工第17次工事	70,000	873.5ha	管水路工 L=569.6m ゲート・スクリーン製作据付工 1式
	仙石	第1次測量業務委託	5,000	59.1ha	測量 1式
県営ため池等	西部幹線小栗山	第6次工事	15,000	575.6ha	補修工 1式
整備事業	東泉田	第1次測量業務委託	2,000	21.8ha	測量 1式
県営防災重点農業用 ため池緊急整備事業	岩之下	第1次地質調査業務委託	15,000	7.1ha	地質調査 1式
県 営 計		33件	787,000		
基盤整備	台上	台上地区第1次パイプライン改修工事 台上地区第2次パイプライン改修工事	21,000 10,000	5.8ha	用水路工事 L=528m 用水路工事 L=220m
	一之沢	一之沢地区第1次用水路改修工事	15,700	6.3ha	用水路工事 L=401m
耕作条件改善事業	万条東	万条東地区第1次パイプライン改修 工事	7,100	3.7ha	用水路工事 L=70m 取水ゲート改修 1箇所
基幹水利施設ストッ クマネジメント事業	天野沢2号ポン プ	天野沢2号ポンプ電動仕切弁補修 工事	5,500	698.6ha	2号ポンプ電動仕切弁補修 1式
土地改良施設	奥排水路(防災)	奥排水路改修工事	5,000	10.3ha	排水路工事 L=9.6m
維持管理適正化	宇津野揚水機場	宇津野揚水機場電気設備改修工事 第10号分水工減圧弁分解整備工事	4,300	301.0ha	高圧電気設備改修 1式 減圧弁分解整備 1箇所
	八竜堰	八竜堰地区測量設計業務委託	15,000	43.1ha	調査測量設計 取水堰 1箇所
土地改良事業調	金清坊	金清坊地区測量設計業務委託	15,000	6.1ha	測量·設計·経済効果算定· 事業計画書 1式
在 設 計 事 業	上田第2	上田第2地区 かんがい排水全体 計画策定業務委託	6,000	452.5ha	調査測量設計 452.5 ha
	中之島第2	中之島第2地区 かんがい排水全 体計画策定業務委託	7,700	814.4ha	調査測量設計 814.4 ha
団体営計		12件	112,300		



農地の全部または一部を以下の理由などによって移動があった ときは、土地改良区まで届出をお願いします。

- 農地の転用 (1)住宅や倉庫、車庫、公共用地への転用
- (2) 農地の移動 農地の売買、賃貸借の設定及び解約など
- 組合員資格の交代 (3) 農業者年金受給による経営移譲したとき、亡くなられたときなど



農地転用等に伴い地区除外される土地は、規程に基づき決済金を納付書により納めていた だくことになります。決済金を完納した土地は、土地改良区の土地台帳より抹消され翌年度 から賦課金がなくなります。

《届け出がないと従来のまま賦課されますので、お早めに手続きをお願い致します》

募集期間

お問合せ先電話番号 025-781-6130



※詳細につきましては、 魚沼土地改良区 いて」をご覧ください。 十一月十四日 職員の募集につ 別添の 南

▼募集人員 高卒(卒業見込み) れた方 ·受験資格 正職員 を有する人 一名

普通運転免許 昭和六十一年四月二日以降に生ま

南魚沼土地改良区管内に在住 令和七年十月十四 (または在住予定の方) AT限定を除く) H 以上の方で、 0 方

ただきました。

用排水路

二月には三土改合併により南魚沼土 員を経て、平成二十年四月に南魚沼 区の事務処理全般の業務を行って 主任、庶務会計係長として土地改良 中央土地改良区の職員になり、 奉職されました。その間、 地改良区となり、 川利恵子さんが退職されました。 長谷川さんは、塩沢町土地改 令和七年三月三十一日付けで長谷 南魚沼中央土地改良区の臨時職 現在まで十六年間 庶務会計

bo 間

令和

さないでください。 は個人管理になりますので、 くお願いします。 流域では用水として使用してい 重にお願いします。 法面の除草剤の使用についても、 用排水路にゴミや油・薬品等を流 排水路の水も下 また、 取水口 よろし

ま